



政府統計

報道関係者 各位

令和5年8月4日

【照会先】

国立社会保障・人口問題研究所

企画部 部長 矢野 正枝

室長 竹沢 純子・黒田 有志弥

研究員 横山 真紀・河西 奈緒

直通電話 03-3595-2985

令和3（2021）年度 社会保障費用統計の集計結果を公表します ～新型コロナウイルス対策関連費用により、社会保障給付費、過去最高を更新～

国立社会保障・人口問題研究所は、令和3（2021）年度の「社会保障費用統計」を取りまとめましたので、公表します。

社会保障費用統計は、年金や医療保険、介護保険、雇用保険、生活保護など、社会保障制度に関するその年度内の収支を国際基準が定める基準に則って集計したものです。OECD（経済協力開発機構）基準による「社会支出」、ILO（国際労働機関）基準による「社会保障給付費」と「社会保障財源」、EU（欧州連合）基準による「社会保障財源」として取りまとめています。

社会支出（OECD 基準）には、社会保障給付費（ILO 基準）と比べ、施設整備費や管理費など直接個人には帰着されない支出まで集計範囲に含みます。また、社会保障財源（ILO 基準）、社会保障財源（EU 基準）とは、社会保障給付、施設整備費や管理費などに充てられる財源です。

【集計結果のポイント】

1 社会支出（OECD 基準）（概要 1～3 頁）

- ・社会支出の総額：142 兆 9,802 億円（1980 年度の集計開始以降の最高額を更新）
前年度と比べ 6 兆 6,298 億円、4.9%の増加。
- ・1 人当たりの社会支出：113 万 9,300 円。前年度と比べ 5 万 8,400 円、5.4%の増加。
- ・政策分野別社会支出の上位項目：最大が「保健」で 60 兆 5,208 億円、次いで「高齢」48 兆 7,809 億円、「家族」13 兆 5,363 億円。
- ・前年度と比べて増加額が大きかった政策分野：「保健」（4 兆 6,217 億円、8.3%増）、「家族」（2 兆 7,828 億円、25.9%増）。

2 社会保障給付費（ILO 基準）（概要 4～5 頁）

- ・社会保障給付費の総額：138 兆 7,433 億円（1950 年度の集計開始以降の最高額を更新）
前年度と比べ 6 兆 5,283 億円、4.9%の増加。
- ・1 人当たりの社会保障給付費：110 万 5,500 円。前年度と比べ 5 万 7,400 円、5.5%の増加。
- ・部門別社会保障給付費の項目：「医療」47 兆 4,205 億円、「年金」55 兆 8,151 億円、「福祉その他」35 兆 5,076 億円。
- ・前年度からの増加額：「医療」4 兆 7,013 億円（11.0%増）、「年金」1,816 億円（0.3%増）、「福祉その他」1 兆 6,455 億円（4.9%増）。

3 社会保障財源（ILO 基準）（概要 6～7 頁）

- ・社会保障給付費に対応する、社会保険料や公費による負担などの「社会保障財源」は、総額 163 兆 4,389 億円。前年度に比べ 21 兆 2,876 億円、11.5%の減少。

4 社会支出の国際比較（概要 8 頁）

5 社会保障財源（EU 基準）の国際比較（概要 9 頁）